



農村女性の最も
美しく見える時

見たいと思つた
素直にないといと
思ひながら

シシャー島の
ジニアノが

この儘なれば、如何にせん

されば農村青年よ

この部落は明るくし

運想の里となさむく

努むは我等の務めなり

念を持たないで

歸つた

市太夢十代

一人月を眺めてるのも

想がとび、何時しか私は

遠いエウドードの湖に

ボートに乗つて月の

明るい湖面に浮んでゐた

風が心地よく頬をなす

岸邊に咲いた散知れぬ

ひかう

夜にいれどまづ(つゆる)

風と火に夕餉を忘れ火を守

りて立つ

暮れなすむ入陽は赤く燃え

もたず山焼もけぬ林に愈

ふんま夢ゆよう

二週間の合宿は短かつたが

何時までも恩び居にかるだ

もう

雨の夜に月の晩に

誰も歸らだがらなかつた

五ひに活し合つた

この事は忘れずと

名残りは盡きなかつた

この次は何だらう

今年はないかも知れない

一人別れて家に歸ると

悲しいような氣持になつた

この次は何だらう

第一回汎バ線劍道大会

ガルサ青年会の主催

//白衣の神様//人出!

ブルデンテ市大賑い

修養講座

山紫水明の里に雄叫

シユ同志會青年團雄辯大會



劇物映畫二つ

邦人發展實狀ニユースと

「東洋の拓人」

名著の反響甚大

いる

から非常な人氣を呼んで

いる

いる</

